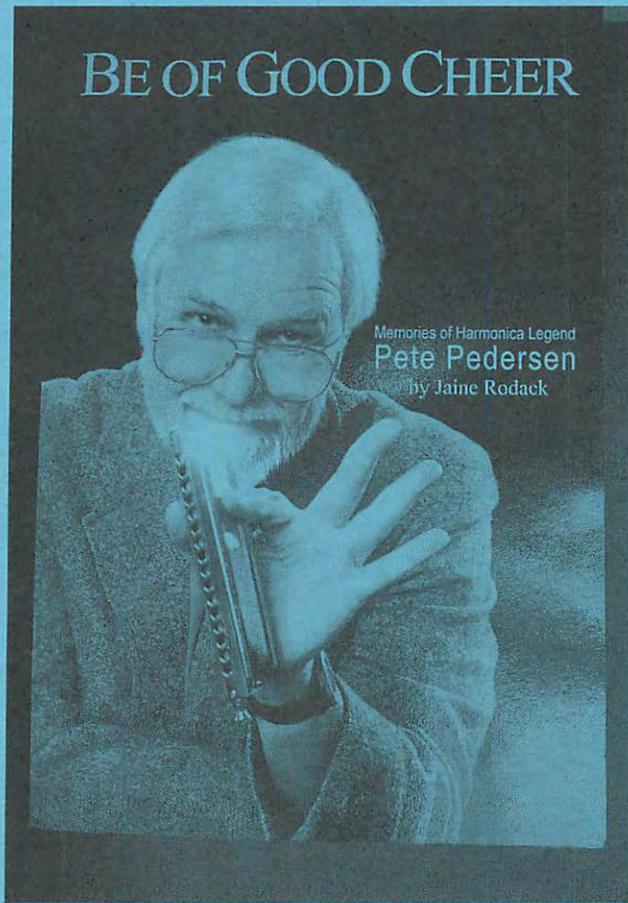


# 会報

第178号  
(2009年1月)



関西ハーモニカ連盟

KANSAI Harmonica Association

**関西ハーモニカ連盟  
会報 第178号 (2009年1月号)**

発行部数 350 毎年4, 7, 10, 1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

**関西ハーモニカ連盟組織 2008年10月17日現在**

会長 仲村 真 **〒545-0005 大阪市阿倍野区三明町2-6-10**  
**☎06-6624-5606 FAXも同じ**

理事長 田中 祥雄 **〒610-1127 京都市西京区大原野上里鳥見町14-20**  
**☎075 331-1033 FAXも同じ**

副理事長兼編集局長 吉村 則次 **〒591-8008 堺市北区東浅香山町3-104-5-201**  
**☎072-251-9398 FAXも同じ**

(編集局長補佐)常任理事 (以下役職名省略) もり・けん  
副理事長兼事業部長 梁木 進 **〒599-8116 堺市東区野尻町192-20**  
**☎072-286-4889 FAX 072-286-4890**

(事業部長補佐)金谷輝夫、金丸寿夫、坂田利雄、西村敏也、保理江元子  
事務局長 村上 博昭 **〒630-0141 生駒市ひかりが丘1-13-20**  
**☎0743-79-9559 FAXも同じ**

(事務局長補佐)梅田恒弘  
研修部長 寺村 安雄 **〒590-0133 堺市南区庭代台1-37-20**  
**☎072-297-5737 FAXも同じ**

(研修部長補佐)高阪他美子、田口幸輝  
新山ミツ子(研修・事業部会計)

組織部長 岡谷 秀喜 **〒584-0072 富田林市高辻台3-4-61-204**  
**☎0721-28-5071 FAXも同じ**

(組織部長補佐)川畑壽一  
会計部長 笹山 恵司 **〒590-0144 堺市南区赤坂台6-15-3-309**  
**☎072-291-9122 FAXも同じ**

(研修・事業部会計)新山ミツ子(兼務)

**理事 (五十音順)**

青木 聰、新井尚子、稻垣裕子、井上純一、今井康郎、上垣博子、神戸栄一郎、喜多創平、  
木谷悦子、木原淳、久保田 隆、小林由美子、斎藤正勝、坂木吉丸、酒巻勇二郎、柴田正之、  
園 真佳、高瀬豊一、谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、出村佳津男、戸田秀徳、中谷 晃、  
中西富佐男、永野富康、中村あけみ、西本豪介、早川直也、林 和子、林 一義、原田忠雄、  
吹上晴彦、藤本 勇、藤原延之、松岡郁子、松川義明、道下雅之、光野利一郎、宮本一男、  
吉田 稔、吉見 忠、和谷篤樹 42人

**会計監査 山本健司**

常任顧問(五十音順)新井善久、大石喜一郎、後藤貞男、酒井涼爾、白鳥達夫、飛田保雄 6人  
顧問(五十音順)

姉川敏彦、入江章次、岡村貞彦、織田太郎、金川 一、楠 陽児、田代敏胤、西田幸司、  
畠 婦美子、村上浩一、村田 潤、山村信彦、渡辺 昇 13人

特別顧問 森本恵夫、斎藤壽孝、徳永延生、和谷泰扶 4人

**入会のご案内 組織部長**

入会費1000円、年会費(1-12月)個人会員5000円、地域外個人会員5000円、  
賛助会員(業者)10000円

ハーモニカが好きなかたなら、吹くかた吹かないかた、上手なかた下手なかた、上手になりたいかた、ニュースだけほしいかた等、どなたでも入会できます。関西地区以外のかたは「地域外個人会員」となります。入会金と年会費をお近くの郵便局から次の指定振替口座に振り込みください。振込払込票の通信欄に「入会申込」と記入してください。

郵便振替口座 00950-6-115527 加入者名 関西ハーモニカ連盟

会員名簿(氏名、住所、電話番号)は原則として公表いたしますが、本人からの申し出により住所と電話番号は公開しないことができます。

**本誌では特別顧問を除く会員の敬称を省略しています。**

## 関西ハーモニカ連盟 会報 2009/1月号 目次

表紙 ピート・ピーダスンの本の表紙 前号 p 31参照

裏表紙 さつまいもと指揮者

平成21年度定時総会招集ご案内

平成21年度年会費振り込みのお願い

当連盟の平成21年度行事

3/22早春チャリティコンサート、神戸市オルビスホールご案内

会員異動のお知らせ

2009年度会報発行予定表

1月以降の研修会のお知らせ

関西ハーモニカポップス合奏団第33回定期演奏会開催報告

4/12ハーモニカ演歌サミット開催

第8回アジア太平洋大会は2010/7/30~8/2シンガポールで

ハーモニカ・カレンダー（行事の実績と今後の予定）

西日本ハーモニカコンテスト、優勝者 写真

優勝者のことば

岸本彩、園友栄、岡直弥、ブルーレイク・サウンズ、アンサンブルK

第11回宇治橋ハーモニカコンサート

500部のプログラムがなくなった垂水友の会第4回発表会

クロマチック・ハーモニカ 吹きまくり会 ミニ発表会 2009/1/4

写真ニュース=第19回関西ハーモニカ祭り=

ハーモニカが上達する為の大切なこと(35)

会員からのお便り、会報について、四国で活躍中等

写真ニュース 関西ハーモニカポップス定期演奏会等

四方ハモ話(15) 第7回西日本ハーモニカコンテスト

ハーモニカ合奏CD発売

梁木進複音ハーモニカ講座 1/18, 2/11

和泉フィルハーモニカ新春コンサート・第2回歌声サロン

ハーモニカ川柳

新しいハーモニカCD

	編集局
理事長	3
会計部長	4
事業部長	4
事業部長	5
組織部長	5
編集局	6
研修部	7
村上 浩一	8
村上 博昭	9
編集局	9
編集局	10
編集局	13
編集局	15
田中 祥雄	17
柴田 正之	20
小林 善隆	20
編集局	21
池田 輝樹	23
編集局	24
編集局	25
光野利一郎	26
吉村 則次	29
梁木 進	30
和泉フィル	31
編集局	32
吉村 則次	32

### 同封物

定時総会出欠回答はがき（会員のみ）

年会費振り込み用紙（会員のみ）

日本H芸術協会関西支部連合会主催コンサートの案内、応募用紙、

振り込み用紙、返信用封筒

誌面の都合により、ハーモニカをHと表示している場合があります。

次号(2009/4月号)の原稿締め切りは、2/20(金)、発行は3/23(月)

平成20年12月8日

連盟会員各位

関西ハーモニカ連盟

平成21年度『定時総会(及び理事会)』召集のご案内

関西ハーモニカ連盟

会長 仲村 真  
理事長 田中祥雄  
担当 事務局長 村上博昭

下記の通り、当連盟平成21年度定時総会及び理事会を開催しますから、ご出席いただきますようご案内申し上げます。

1、日 時

定時総会 平成21年1月12日(月 祭日) 午後3時より  
(理事会) (平成21年1月12日(月 祭日) 午後1時より  
理事の方は必ずご出席願います)

2、場 所 大阪市西区江戸堀1-15-30 北京料理 徐園

3、議 題

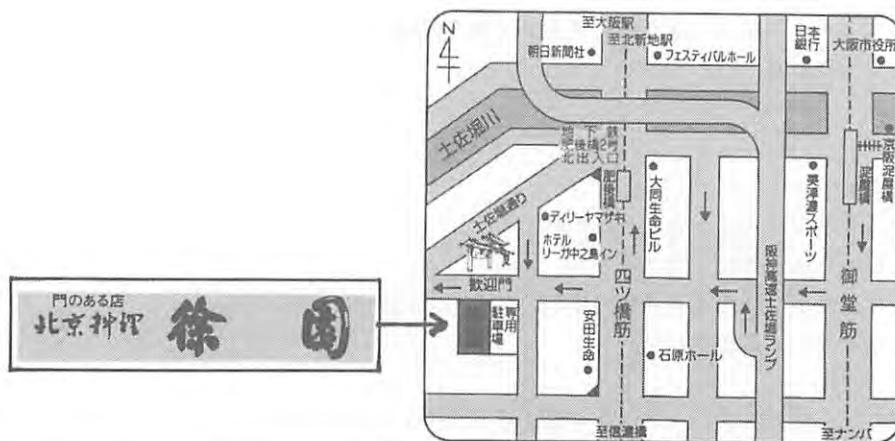
- ①平成20年度事業報告の件  
関西ハーモニカ祭り、西日本ハーモニカコンテスト、研修会等
- ②平成20年度収支決算報告書承認の件
- ③平成21年度事業計画承認の件  
関西ハーモニカ祭り、有料コンサート、交流会、研修会等
- ④平成21年度予算案承認の件
- ⑤規約改正の件
- ⑥役員異動報告

総会に欠席の方で特に異議の申し出のない人は、一切を理事長に委任したものとみなします  
総会終了後、同所で交流懇親会(午後5時ごろの予定)を実施します。ご出席ください。

懇親会 会費 6,000円(当日徴収します)

出欠は、同封のハガキにて、12月25日(木)までにご返送ください

理事会には、会員の方の傍聴を歓迎します。



会員様\* 各位

平成 20 年 12 月 8 日

関西ハーモニカ連盟 平成 21 年度年会費振込のお願い

会計部長 笹山恵司

平成 20 年度も 12 月となり、何かと慌ただしさが増す今日この頃、会員の皆様方には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は当連盟の諸活動に対し多大なご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 21 年度の年会費をお振込頂きたく、振込用紙を同封致しました。お近くのゆうちょ銀行(郵便局)にお持ちになり、所定の金額をお振込の上会員資格のご継続のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

前回同様、領収書に替えまして会員証を発行送付致しますのでご確認ください。(総会にご出席の方は振込控えをお持ちになってくだされば会場にて確認の上手渡しもできます。)

ご注意！ 事務の効率化のため今回は、総会の会場での例年のような現金による年会費の受け取りは廃止いたしましたのでご理解くださいますようお願い申し上げます。

整理の都合上、12 月末までにお振り込み頂ければ幸いです。(最終振り込日の平成 21 年 2 月末日を過ぎてもお振込のない場合は会員資格を失いますので、ご注意ください。)

金額 個人会員 5000 円 賛助会員 10000 円

(賛助会員の方は、お手数ですが金額を 10000 円に修正の上お振込み下さい。)

同封の振込用紙にあなたの住所・氏名を明記ください。

\*注 上記の年会費の件は、特別顧問及び贈呈先の方は無視してください。

以上宜しくお願ひ申し上げます。 どなた様もよいお年をお迎えください。

平成 21 年度 関西ハーモニカ連盟の行事予定  
事 業 部 長

早春チャリティ・ハーモニカ・コンサート

開催日： 平成 21 年 3 月 22 日（日）

場 所： 六甲アイランド神戸美術会館「オルビスホール」

時 間： 13:00 ~ 16:00

入場料： 2,000 円

交流旅行・交流演奏会

開催日： 平成 21 年 9 月 12 ・ 13 （土・日）（一泊旅行）

行き先： 松山、奥道後温泉

交流先： 宇佐美進ハーモニカサークル及び周辺の愛好会（予定）

参加人数： 関西より 50 ~ 60 名程度

費 用： 未 定

関西ハーモニカ祭り

開催日： 平成 21 年 10 月 10 ・ 11 日（土・日）（2 日間）

場 所： 六甲アイランド神戸美術会館「オルビスホール」

時 間： 未 定

## 早春・チャリティ・ハーモニカコンサート ご案内

昨年に第1回目のチャリティ・ハーモニカコンサートを堺サンスクエアで行われましたが大変好評を頂きましたので平成21年3月22日(日) 第2回行う事になりました。

有料コンサートにした事で出演者は一定のレベルをもった人が選ばれ出演して頂く事になります。 また出演される人も優れた演奏者の中から選ばれて舞台に立ちますので誇りをもって演奏をして頂ける事でしょう。 乞うご期待

出演者者は： 本年度に行われた日本ハーモニカ芸術協会コンサートと関西ハーモニカ祭りの出演者の中から特に優れた演奏者を一般の聴衆者の皆さんのお推薦を受けて投票を頂きました。 投票の多い順に上位から選びました。 そして①各種の国内、 国際コンテストで優秀な成績を認められた人、 ②関西ハーモニカに長年貢献してきた年記者、 ③関西で活躍しているアマチュアで実力を持っている人等が参考にして委員会で決定させて頂きました。

### 記

日時： 平成21年3月22日(日) 13:00開演

場所： 六甲アイランド、 神戸美術会館「オルビスホール」

入場料： 自由席 2,000円

発売： 1月12日以降 (金谷 輝夫 0723-66-8462)

詳しい事は連盟役員に、 またはホームページにてお問い合わせ下さい。

関西ハーモニカ連盟事業部 梁木 進

### 会員異動のお知らせ('09/1月号)

2008/11/3 現在

#### 個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、 本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、 2004/07/12の常任理事会により決議されました。

会報第177号(2008年10月号)でお知らせ以降の会員異動は、 次の通りです。

### 新入会

氏名	〒	住所	電話番号	受付日
1 角野まゆみ	650-0027	神戸市中央区中町通	3丁目1-8-703	090-1445-4684

'08 ハーモニカ祭り(10/11開催) 以降の入会者は、'09年度会員とします。

住所変更等	〒	新住所 等	新電話番号	受付日
1 福島 隆志	666-0145	川西市けやき坂	1丁目7-8	072-702-9218

現在の会員数は 283 名です。

**お願い；住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。**

## 2009年 会報発行予定表 編集局長

号数	月	原稿 締切	発行日	特別内容	同封物
179	4月号	2/20 金曜	3/23 月曜	総会決議事項報告 収支決算表、予算表 役員異動表 各部局年間活動計画 世界大会の通知 交流旅行案内	
180	7月号	5/22 金曜	6/22 月曜	ハモ祭り出演者募集 会員名簿	ハモ祭り申込書、振込用紙等 交流旅行申込書
181	10月号	8/21 金曜	9/21 月曜		ハモ祭りプログラム
182	2010/1月号	11/6 金曜	12/7 月曜	定時総会招集通知	総会出欠はがき

発行日は表示月(号)の前月の中下旬の月曜日(1月号を除く)

原稿の締め切りは、発行日の約1カ月前の金曜日、編集局長宅到着基準

印刷業者への原稿送付は、締切日直後の月曜日

同封物の期限は、おそらくとも発行日の10日前、編集局長宅到着

印刷完了納品は、発行日の前週の金曜日

### 年間行事予定と記事・同封物との関連

9/12~13 交流旅行(担当 事業部)

4月号(原稿締め切り3/23)及び7月号(同5/22)で参加者・演奏者募集

10/10~11 関西ハーモニカ祭り(担当 事業部)

運営要領と募集案内を7月号(5/22締め切り6/22発行)に掲載、申込書を同封

プログラムは10月号(9/21発行)に同封

研修会(研修部) 毎号に次の3ヶ月分の予定を掲載

### 編集の方針 投稿歓迎

会報は、規約第3条の規定する当会の目的であるハーモニカの普及拡大及び会員相互の親睦を達成するための非常に大きな重要な手段の一つと考える。この目的を達成するためにその線に沿った次の記事を掲載する。原則として、ハーモニカに関連しない記事は掲載しない(拡大解釈して、ハーモニカに関連するであろうと考えられるものは掲載する)。

①当連盟の活動及び当連盟の会員の活動(他地域での活動を含む)の予定と結果の報告及び写真。所管地域における会員以外のかたのハーモニカの行事、教室の案内と募集。

会員は無料でコンサート、教室、CD楽譜等の宣伝を掲載することができる。

②当連盟会員にも関係すると思われる全国的あるいは世界的な行事も掲載する。

③当連盟の活動を他の地域へ知らせることも目的とする。

④演奏技術、楽器の解説、メンテナンス等

⑤毎号50ページ前後とする。

### レギュラー記事 投稿歓迎

ハーモニカカレンダー(ハーモニカ行事の記録及び予定)

写真ページ、会員及び演奏団体の活動状況、教室の状況、教室の案内

レターボックス(会員等からの便り)、会員の異動

演奏技術向上のための記事、ハーモニカそのもの(ハード)の知識、音楽の知識

### 費用

1冊あたり製作費用約400円、郵送費用200円、合計600円 製作部数350部

当連盟の活動の宣伝及び情報交換のための贈呈、新規入会勧誘のための予備印刷がありますので、会員一人1回あたり900円がかかっております。年4回で3600円。

みなさまからの年会費5000円のうち約70%を会報費用に使っております。

## 1月以降の研修会開催のお知らせ

### 研修部

1月以降の研修会は、下記の要領で開催いたします。

#### ①複音ハーモニカの講習会

1、日 時 2009/1/18日曜日 13:30~16:30 受付開始 13:00

2、テーマ 複音ハーモニカの基礎～ハンドリングを中心に～

3 講 師 高橋 早都子

茨城県坂東市出身

小学校1年生の時、間中勘先生演奏の「荒城の月」を聴き、ハーモニカの道に入る。小学校1年生から間中勘先生に師事。その後、斎藤壽孝先生に師事。1995年「国際ハーモニカチャンピオンシップス」複音ソロ部門において、史上最年少で優勝、2005年6月東京都文教区「トップパンホール」にて、初リサイタル、茨城県坂東市民音楽ホール「ベルフォーレ」にてリサイタルを開催。2006年1月ウィーン岐阜管弦楽団と共に演。また、ハーモニカトリオ「ミネストローネ」の複音、コードハーモニカを担当。2007年6月には第27回F.I.H.JAPANハーモニカコンテスト、アンサンブル小編成部門で優勝した。現在ハーモニカの演奏、指導者として活動中。

4、場 所 愛日会館3階(あいじつかいかん)前号 p 9に掲載の地図を参照ください。

大阪市中央区本町4-7-11 地下鉄本町各駅から歩5分

TEL 06-6264-4100 FAX 06-6264-4101

5、費 用 会員は1000円、非会員は1500円 当日支払ください。

6、人 数 申し込み順80名(予約必要です)

7、申し込み先 高阪他美子 FAX 078-743-0865

定員を超過して参加をお断りする場合のみ返答いたします。

8、問い合わせ先 研修部長 寺村安雄 FAX 072-297-5737

9、講習の内容

複音ハーモニカの基礎的な奏法

ハンドリングを基礎から丁寧に指導します。

10、必要な物 ハーモニカは C C♯を使用します。

#### ②ハーモニカ音楽基礎講習会

1、日 時 2009/5/17 日曜日 13:30~16:30 受付開始 13:00

2、テマーハーモニカ愛好者のための音楽基礎知識

3、講 師 小林 由美子・吹上 晴彦

小林 幼少よりハーモニカ奏者、指導者であった父・故小林忠夫からハーモニカの手ほどきを受け、高校、大学で音楽専門教育を受ける。

現在、各地の幼稚園、保育園の先生や子どもたちの器楽指導と編曲を行っている。

また、大阪音楽大学付属音楽院や各カルチャー教室で大人のハーモニカ指導をする。

マリンバ、打楽器と組み合わせハーモニカカルテットなどアンサンブル演奏活動をしている。

大阪音楽大学音楽学部 打楽器科卒業、ハモニ館西宮器楽教室主宰する。

関西ハーモニカ連盟理事

吹上 子どものころより佐秀会京都支部長 故蔭山孝太郎氏にハーモニカを習い、同氏死後、故小林忠夫氏と一緒にアンサンブルをしながら指導を受ける。

小林忠夫氏の編曲「ヴェニスのゴンドラの歌」で2002年第4回西日本ハーモニカコンテストソロ部門1位、第4回アジア太平洋コンテストで銀賞を受ける。

カルチャー教室で大人のハーモニカ個人指導をする。

また、両者でデュオを組み、「デュオ・ユットラ」としての演奏活動を各地で行っている。関西ハーモニカ連盟理事、佐秀会京都支部長

4、場所 5、費用 6、人数 7、申し込み先 8、問い合わせ先 等は、  
上記1／18の研修会と同じ

9、講習の内容

編曲、アンサンブル指導法、ハーモニカの奏法 等々  
(詳細は次号に掲載します。)

10、必要な物 ハーモニカはC, C♯を使用します。

### 関西ハーモニカポップス合奏団

### 第33回定期演奏会開催報告

副会長 村上 浩一

関西ハーモニカポップス合奏団の第33回定期演奏会は、平成20年10月4日(土)、吹田市メイシアター中ホールで開催されました。

ことしは、土曜日で好天のため、入場者の出足は上々、開演時刻の13時20分には、500席がほぼ満席になるほどの盛況でした。

今回は、メインテーマを「永遠のスクリーン・ミュージック」と題し、ラブストーリーとアクションとサスペンスを盛り込んだ心に残るメロディーを演奏することとなりました。

第1部は、西部劇の○黄色いリボン、から幕が上がり、○ボギー大佐、○史上最大の作戦、○007／ロシアより愛をこめて、○第三の男、○ジエルソミナ、○禁じられた遊び、○鉄道員、○ケ・セラ・セラ、○ひまわり、○黒いオルフェ、○白い恋人たち、○エーデルワイス、と演奏、第1部の最後に○シャル・ウイ・ダンスでしめくくりました。

20分休憩のあと、第2部開演に先立ち、酒井会長から挨拶がなされ、90歳と思われない、かくしゃくとして若々しい話し方に、ハーモニカ歴80年にわたるハーモニカ談話に万葉の拍手がありました。

つづいて第2部に入り、○宇宙戦艦ヤマト、○男はつらいよ、○旅の夜風、○純情二重奏、○君の名は、と昔なつかしい映画等の主題歌演奏のあと、ことしもおなじみの京都名産友好大使、元上海プロ歌手の特別出演で凌淑倩小姐が○慕情、○夜来香、○蘇州夜曲、と熱唱、盛大な拍手がありました。このあと○ある愛の詩、○夏の日の恋、○シェルブルの雨傘、○雨に歌えば、○太陽がいっぱい、と演奏、最後に西部劇史上不朽の名作「シェーン」の主題歌○遥かなる山の呼び声を演奏し第2部を終了しました。

アンコールでは、○ラデツキー行進曲、○今日の日はさようなら、の2曲を演奏4時すぎ盛会裡に終演しました。

# 全国ハーモニカ演歌サミット

日本縦断ハーモニカコンサート



いよいよ大阪にて開催!!

各地から選りすぐった「演歌専門ハーモニカアンサンブル」が、  
東京・千葉・埼玉・大阪・愛媛より集結し競演…

更に、ハーモニカの鉄人 斎藤壽孝氏をはじめ、愛媛から宇佐美進氏  
東京から佐藤昭氏という名演奏家の先生方も出演…

そして、真野泰治氏(全日本ハーモニカ連盟会長・㈱トンボ楽器製作所社長)が  
アコーディオンで特別出演…という、豪華なメンバー。

地元・大阪のハーモニカグループも出演します。 (担当 河内口琴隊)

開催日：2009年 4月12日（日）

時 間：開演 13:00 (開場 12:30)

場 所：枚方市民会館 大ホール (京阪電車 枚方市駅 3分)

入場料：前売り 1,500円 当日 2,000円

主 催：全国ハーモニカ演歌サミット実行委員会

後 援：全日本ハーモニカ連盟 日本ハーモニカ芸術協会

関西ハーモニカ連盟 他

チケットのお申し込み・お問い合わせ

山本義信 TEL&FAX 072-850-0319

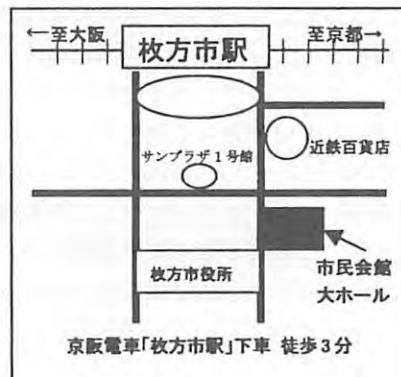
中村逸男 TEL&FAX 075-981-6023

(河内口琴隊)

ハーモニカによる演歌・歌謡曲を  
心ゆくまでお楽しみください



多数の方々のご来場をお待ちしております…



第8回アジア太平洋ハーモニカ大会は  
2010/7/30~8/2シンガポールで

編集局

第7回がつい11/3に中国の杭州で終了したばかりですが、次回第8回の日程と場所が  
上記のとおり発表されました。詳細は [www.aphf2010.org](http://www.aphf2010.org) においおい出  
ることになります。

## ==ハーモニカカレンダー==

2008-11-8現在

スペースをセーブするため、ハーモニカをHと表示している場合があります。

演奏者、演奏会の名称、会場、問い合わせ先の順に掲載 敬称は、省略しております。

### 編 集 局

- 8/25 月 徳永延生 コンテ・ローゼ（中央区東心斎橋1-7-25）
- 8/31 日 西日本ハーモニカコンテスト びわ湖ホール小ホール 写真p13記事p15
- 9/2 火 寺村安雄と泉ハーモニックス ハビネス陵南施設
- 9/5 金 もり・けん ネッソ・ウイズ・コンサート 大阪府警曾根崎警察地下
- 9/6 土 徳永延生／新井尚子コンサート 兵庫県公館（迎賓館） 主催 兵庫県等
- 9/6 土 サンセット・カラデアンス「ふれあいの祭典アンサンブル・フェスティバル  
兵庫2008」（兵庫県立芸術文化センター小ホール）に出演
- 9/8 月 関西ハーモニカ祭り委員会
- 9/9 火 あらいなおこ 九雀の日 桂九雀 トリイホール（大阪ミナミ千日前）
- 9/14 日 吉村則次 敬老会演奏 京田辺市
- 9/14 日 中谷晃と和泉フィルH 和泉市市民健康まつり 和泉市シティプラザ
- 9/14 日 徳永延生 ブラウニー（城東区関目5-2-2）
- 9/15 祝・月 田中祥雄 HOHNER敬老の日Hフェア そごう心斎橋本店12階滝のひろば
- 9/15 祝・月 寺村安雄と貝塚ハーモニクラブ 親子フェスティバル
- 9/15 祝・月 もり・けん 四條畷市民会館おっ三人コンサート
- 9/17 水 スヴェンゲ(フィンランドのカルテット)三木市文化会館 労音主催
- 9/18 木 寺村安雄と泉ハーモニックス 岡本ディケアセンター（堺市観音寺町）
- 9/19 金 スヴェンゲ(フィンランドのカルテット)兵庫県立芸術文化センター小ホール
- 9/19～21 あらいなおこ 19金 京都ざぶざぶ 20土 京都陰陽 21日三重楽喜音  
共演 アコーディオン井川由美子 ピアノ高瀬順 パーカッション中村岳
- 9/20 土 もり・けん 中央電気倶楽部コンサート piano田中準子
- 9/20 土 中谷晃と和泉市フィルハーモニカ 和泉市総合福祉会館まつり
- 9/21 日 徳永延生 京都三条 JEUGIA本店 J-スクエア
- 9/23 祝・火 和谷泰扶 クロマチックセミナー 心斎橋そごう
- 9/27～28 土～日 秋のSUZUKIハーモニカフェア そごう心斎橋本店12階滝の広場
- 9/27 土 ドラゴン7と園友栄 大津市文化祭オープニングセレモニー 写真p25
- 9/29 月 もり・けん 子守唄コンサート 太閤園 piano田中準子
- 10/4 土 関西ハーモニカポップス 定期演奏会 吹田市 メイシアター p8、p25
- 10/11～12 土～日 2日間 関西H祭り 堺市サンスクエア堺B棟ホール写真p21  
土曜日には52、日曜日には61、合計113が演奏 日曜日にはコンテスト優勝者も
- 10/13 祝・月 第11回宇治橋クロマチック・複音コンサート 記事p17
- 10/19 日 京田辺市 市民音楽祭 同志社講堂 京田辺市H団体が出演
- 10/19 日 岡直弥 HOHNERハーモニカフェア そごう心斎橋本店12階滝の広場
- 10/19 日 吹きまくり会西宮 フレンテ西宮5F フレンテホール練習室
- 10/25 土 中谷晃と和泉フィルハーモニカ 和泉市青葉台はっが野小学校フェス

- 10/26 日 寺村安雄 堺市南区庭代台敬老演奏会 堺市南区庭代台小学校
- 10/26 日 寺村安雄と泉ハーモニックス ファインブラザ祭り（大阪府立障害者施設）
- 10/26 日 宇治の風にのせて 第3回田中教室コンサート 宇治市生涯学習センター
- 10/29 水 吉村則次 堺女性大学教養講座 楽しいハーモニカの世界 120分
- 11/1~2 土～日 第15回浜松ハーモニカセミナー 静岡県館寺山サゴロイヤルH
- 11/1~4 土～火 アジア太平洋ハーモニカ大会 中国 杭州
- 11/1 土 垂水H友の会発表会 垂水勤労市民センターレバンテ大ホール 記事 p 20
- 11/2 日 京田辺市民文化祭 京田辺ハーモニカ 3団体が出演
- 11/2 日 中谷晃と和泉市フィルH 和泉市市民文化祭市民ステージ 弥生の風ホール
- 11/8 土 当連盟主催研修会 講師 岩崎重昭 大阪市中央区ドーンセンター
- 11/9 日 南大阪ハーモニカ祭り 東京からの岩崎重昭氏ほか数名もご出演  
堺市 北野田フェスティバル（東文化ホール） 南海高野線 北野田駅前
- 11/9 日 寺村安雄と花実ハーモニカクラブ 東大阪市第34回東公民館文化祭
- 11/12 水 もり・けん 童謡体操＆コンサート 太閤園
- 11/16 日 徳永教室発表会及び徳永延生リサイタル 鶴見緑地公園内 陳列館ホール
- 11/16 日 寺村安雄と総合福祉社会館メンバー 朱千会記念パーティ（堺ロイヤルH）
- 11/22 土 尼崎Hエコース 第23回Hコンサート 尼崎市大庄公民館
- 11/22 土 中谷晃と和泉フィルハーモニカ  
和泉市アイあいロビー10周年記念フェス 和泉市シティプラザレセプションホール
- 11/23 日 NHK神戸文化センター神戸マリーンハーモニー 第5回H発表会  
神戸市 東亜ホール
- 11/24 祝・月 梁木進コンサート 心斎橋そごう百貨店本店12階滝の広場
- 11/24 祝・月 吉村則次 堺市介護施設ハイジ演奏
- 11/26 水 第12回楽しいHコンサート 茨木市立男女共生センターWAMホール
- 11/29 土 もり・けんハーモニカ教室発表会 中央電気倶楽部
- 11/30 日 吉村則次 岡直弥 京田辺市 上方会にて演奏
- 12/2 火 寺村安雄と泉ハーモニックス（小出彰）枚方市立西牧野小学校
- 12/6 土 もり・けん おっ三人コンサート 中央電気倶楽部大ホール
- 12/6 土 寺村安雄合同HクラブXmasコンサート 寺村安雄Hクラブ発表会  
堺市東文化会館（南海北野田駅前）
- 12/7 日 吉村則次、岡直弥、法円坂教室 阿倍野区 やまき苑
- 12/9 火 14:00 徳永延生 クロマティック・ハーモニカに魅せられて コンサート  
コープこうべ生活文化センター 1890円 問 生活文化センター078-431-5273  
1月より同センターで、クロマティック教室開講予定 阪急住吉駅下車
- 12/9 火 12:00 寺村安雄 大阪市中央区南大江独居老人クリスマス会  
大阪市中央区南大江会館
- 12/14 日 梁木進トリバイバル・クリエーション・クリスマスコンサート  
堺市サンスクエア堺 問 梁木 072-286-4889
- 12/18 木 14:00 寺村安雄 クリスマスライブコンサート 堺市南区泉田中コーヒー館  
泉北2号線沿 お茶代のみ

12/21 日 好きです！ハーモニカコンサート そごう心斎橋本店12階滝の広場

主催 三木楽器そごう店

12/24 水 もり・けん クリスマスコンサート piano 田中準子 太閤園

12/28 日 14:00 徳永教室年忘れ演奏及び 18:45 徳永延生ライブ 合計9000円

ライブスポットアロー 阪急武庫之荘駅徒歩5分 申し込み及び問 徳永延生 12/20まで

2009/

1/4 日 14:00 クロマチック吹きまくり会発表会 クレオ大阪中央セミナーホール  
演奏は1000円 12/10までに申し込み必要 観客は無料 小林 0798-66-7667 p 20

1/12 祝・月 当連盟 定時総会、理事会、懇親会 招集通知 p 3

1/18 日 連盟主催研修会 講師 高橋早都子 複音ハーモニカ 愛日会館 p 7

1/18 日 10:00 梁木進 複音ハーモニカ講座 ココプラザ 案内 p 30 1000円

1/18 日 14:00 中谷晃と和泉フィルハーモニカ 第2回歌声サロン 新春コンサート  
和泉市コミセン多目的ホール 入場無料 歌集進呈 案内 p 31

1/29 木 10:00 もり・けん おっ三人コンサート 太閤園

1/31 土 寺村安雄と石崎磊山（尺八） 和泉市久保惣記念美術館Eホール

2/11 祝・13:00 梁木進 複音ハーモニカ講座 ココプラザ 案内 p 30 1000円

3/13 金 13:00 寺村安雄 貝塚市視覚障害者の為の講座 貝塚中央公民館

3/15 日 中谷晃と和泉フィルハーモニカ定期演奏会スプリングコンサート  
和泉市コミュニティセンター大ホール

3/22 日 連盟主催有料コンサート 神戸 六甲アイランド オルビスホール  
問 事業部長 案内 p 5

3/22 日 13:00 吹きまくり会 JR西宮駅前フレンテホール練習室 参加費1000円  
問 小林 0798-66-7667

4/12 日 演歌ハーモニカ・サミット 枚方公民館 問 村上博昭 p 9

6/21 日 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会定期演奏会

明石市立市民会館アワーズホール 問 後藤貞男 0724-41-0552

9/12~13 土~日 連盟主催交流旅行 四国の道後温泉へ 問 事業部長 p 4

10/10~11 土~日 関西ハーモニカ祭り 神戸市オルビスホール p 4

10/24 土 関西ハーモニカポップス定期演奏会 吹田市メイシアター中ホール

10/28~11/1 水~日 世界ハーモニカ大会 ドイツトロシングゲン

11/3 祝 第24回国民文化祭イン静岡2009「ハーモニカの祭典」

浜松市アクティシティ浜松中ホール 国民文化祭は国民体育大会（国体）の文化版です。  
スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。

**問い合わせ先** （特に記載しているもの以外）

当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

徳永延生（特別顧問、クロマチック奏者） 06-6934-7266

中谷晃 0725-56-2907 クロマチック吹きまくり会 小林善隆 0798-66-7667

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 後藤貞男 0724-41-0552

三木楽器そごう店 06-6244-5881 川本建治 0774-22-5160 もり・けん 0725-57-7235

その他 編集局長 吉村則次 072-251-9398

## 第7回西日本コンテスト 優勝者



左から  
クロマチック  
クラシック  
園 友栄 さん  
ジュニア・ソロ  
岸元 彩 さん  
クロマチック  
ジャズ・ポピュラー  
岡 直弥 さん



小アンサンブル  
ブルー・レイク  
サウンズ



大アンサンブル  
アンサンブルK

審査員 左から  
十河陽一さん  
白鳥達雄さん  
和谷泰扶さん  
甲賀一宏さん  
徳永延生さん  
間中 勘さん



優勝の園友栄さん



優勝の岡直弥さん



審査員の間中勘さん、徳永延生さん



デモ演奏の吹上晴彦さん



デモ演奏の宮田憲さん



審査員の和谷泰扶さん

# 第7回西日本ハーモニカコンテスト

## 優勝者のことば

### 三度目の正直 ジュニア・ソロ部門 優勝 岸 元 彩

私がハーモニカを始めたきっかけは、小学校一年生の時、ピアノの発表会でハーモニカを吹いている人達や先生の演奏を聞いて、「かっこいいから自分も吹いてみたい！！」とお父さんに言うと、お父さんがある日、仕事の帰りにハーモニカを買ってきてくれました。

それをきっかけにピアノのレッスンの後で、一番最初は先生が貸してくれたクロマチックハーモニカで教えてもらえる事になりました。

初めてのコンテストは二年生の時でした。でも入賞できず、四年生の時に3位でした。

今年のコンテストが三回目の出場で、やっと優勝することができました。

小学生の頃と比べると、中学生になってからバレーボール部に入り、塾も通い始めて、家での練習時間が少なくなりました。両立が難しくなったので教室に通うのを辞めようと思っていました。ちょうどその時先生に、カルテットを組まないかと誘われ、四人の練習が始まりました。

カルテットの人たちは、みんな個性的で、おもしろいメンバーで、私はその中では一番年下です。最初は、気まずくて話にくかったけれど、今ではみんなとてもフレンドリーです。カルテット名もとても気に入っています。名前はJuneed(ジュネード)です。みんな年もばらばらで学校も違っているけど、ハーモニカを吹く時はみんなが集まって一つになる、「必要なジュニア達」という意味です。2004年で1位の吹上さんが名付けてくれました。

私はカルテットを組んで、一人で吹いていても学べないことを沢山学ぶことが出来ました。もし、カルテットを組んでいなかったら、個人で優勝できなかっただと思うし、ハーモニカを辞めていたかもしれません。これは、小林由美子先生やカルテットの3人や名付け親の方達のおかげで、楽しいから続けたいと思えるようになりました。

今回、私がコンテストで吹いた曲はセレナーデというピアノ伴奏なしの曲で和音がとても多く、特に分散和音が難しかったです。家では分散和音の部分ばかり練習して、自分で録音して聞く練習をしました。同じ曲ばかりだとあきてしまうので、たまに前吹いていた曲や、ボニョなどの好きな曲を吹いたりもしました。コンテストの日は、自分の出番が来るまでピョンピョン跳ねてみたり、手や足をたたいてみたりして自分を落ち着かせいました。結果発表は、なかなか自分の名前が呼ばれないでとても不安でした。でも、1位…と名前を呼ばれた瞬間、本当にうれしかったです。最初は信じられなかったけど、家に帰って表彰状を見ているとだんだん実感がわいてきて、あの時のうれしさを思い出します。

私は今回ジュニア・ソロ部門だったので、次はクロマチック・クラシック部門で優勝する事が私の目標です。これからもハーモニカを続けて、次の新しい目標が達成できるように、頑張ります！！

## 西日本ハーモニカコンテストを終えて

園 友栄

今回、第7回西日本ハーモニカコンテストのクロマティック・クラシック・ソロ部門で優勝することが出来ました。この部門への私の挑戦は4年前から始まりました。西日本のコンテストは2年に一度あります。4年前にジュニア部門で優勝した私は、「次はクロマティック・クラシック・ソロ部門に挑戦しよう」と心に決めました。その2年後(前回)、の演奏曲はチャルダッシュ・インター・メツォでした。それまで吹いた曲の中では一番テンポの速い曲で苦労しました。結果は二位で目標達成はできず、悔し涙を流しましたが、その曲で一年後の昨年(2007年度)のF.I.H. Japan 決勝ライブで優勝することが出来ました。しかし、西日本の目標を達成する為に、ジャカランダ(Jacaranda)を練習し始めました。この曲はテンポだけでなく、曲の途中で演奏イメージが変わる難しい曲で躊躇したりもしました。どのように感情を表現するかなど、なかなかイメージがつかめず、通学時など移動中にMDを聞いたり、普段は伴奏なしで練習をしましたが、時にはMDに録音した伴奏での練習もしました。ハーモニカのメンテナンスも大変で、自分で出来ないところは姉川先生に随分お世話になりました。練習をしていてリードやバルブの調子が悪くなると、とりあえず自分で直すのですが、自分の手に負えない時は先生にお願いしています。先生はすぐに直して下さるので練習に支障なく、自分は本当に恵まれていると先生に感謝しています。

コンテスト当日、ピアノ伴奏は和谷麻里子先生にして頂きました。演奏前、先ず気を落ち着かせて出来る限り平常心に、そして演奏中は出来るだけ冷静に、『優雅に』気持ちを込めて、感情表現をしっかりと、音ミスにも注意し、今まで指導して頂いたことを思い浮かべ、そしてピアノ伴奏をしっかりと聞きながらテンポにも注意して吹いたつもりですが、なかなか完璧には出来ず、舞台袖に戻った瞬間に緊張の糸が切れたのと、悔しさでへたれ込んでしまいました。結果が分かるまではそわそわと落ち着きませんでした。

今回優勝出来たことは本当に嬉しく思います。そして、私を指導し支えて下さった先生方や周りの方々に本当に感謝しています。これからは優勝者であることを自覚し、日々の練習にしっかりと組みチャレンジしていきたいと思います。

また、普段は所属しているグループの人たちとボランティア演奏活動をしていますが、今後は今回賞をもらったことを自覚して演奏活動を続けたいと思います。

## 第7回西日本ハーモニカコンテスト

「優勝者の言葉」 岡 直弥

前回のジュニア部門に続いて今回はジャズ・ポピュラー部門でも優勝する事ができてとても嬉しいです。

コンテストの会場は発表会などとは違い独特の雰囲気で、とても緊張して足は震え、手の指は冷たくなっての演奏だったけど、最後までしっかりと出来たので良かったです。

次の目標は、来年のFIHコンテストでグランプリを目指しそして、ドイツで行われる世界大会に出場することが目標です。

## 第11回宇治橋ハーモニカコンサート

去る10月13日（月）喫茶宇治日和で開かれたコンサートは、これまでにない盛況で、店に入れずに外に溢れるほどの人達が集まっていた。

これまで川本建治さんが中心でやってこられたが、後藤利一さん・浅野裕さんに石塚さん等徳永教室のクロマチックのメンバーが協力しておられ、盛大なコンサートとなった。

クロマチックだけかと思ったら、複音ハーモニカも村田さんや保理江さん・谷口さんなども来て吹いておられた。「らんかんず」のアンサンブルもあったが、主としてソロを中心だった。

クロマチックの方がこれだけ応援して集まっておられ、この輪もどんどん広がっていく様子に期待を感じた。今後お互いに切磋琢磨して技術も向上することと思う。複音の方も頑張って仲良くなっている。

田中 祥雄

なお、1月4日「クレオ大阪中央」で小林善隆さん、後藤利一さんが中心でクロマチック・ミニ発表会が開かれます。

ブルーレイク・サウンズ代表 山森ふさ子

第7回西日本ハーモニカコンテストの小アンサンブル部門において、栄えある第1位をいただき、メンバー一同大変喜んでおります。

受賞曲の『琵琶湖に浮かぶ夢』の演奏は、クロマチック・ハーモニカ5本だけで行う全国的にも新しいスタイルです。

クロマチック・ハーモニカは、4オクターブという広音域を有するため、バスハーモニカを用いなくても低音域（バスパート）の演奏が行えるとともに、スライドレバーの操作によって半音階（♯、♭）も瞬時かつレガートに出すことができ、またシンコペーションにもリズミカルに対応できるという優れた楽器です。

今回の演奏を通して、改めてクロマチック・ハーモニカが、まだまだ発展途上にあって、未知の可能性を持った楽器であることを確信しました。

演奏面では、1人1パートでしたので、1人ずつのボリュームやテンポ感、リズム感をいかに高めるか、また指揮者なしでメンバー全員の「阿吽の呼吸」をいかに保ちながら演奏するかを念頭に、日々の練習を重ねました。

日ごろからご指導をいただいている世界的に有名なクロマチック・ハーモニカ奏者の徳永延生先生に書いていただいた『琵琶湖に浮かぶ夢』は、その名のとおり、母なる琵琶湖のほとりを演奏活動のベースとしている私たちにとって、まさにぴったりの曲です。これからも、この曲をテーマソングとして、機会あるごとに演奏していきたいと思っていますので、今後ともご声援よろしくお願ひいたします。



## 「大アンサンブル部門に優勝して」

アンサンブルK（指揮：和谷麻里子）

川戸慎二郎（1st） 柿野周二郎（1st）

金光 道子（2nd） 細居 克子（2nd）

宮崎 久美（3rd） 小林 茂明（3rd）

「アンサンブルK」の名前が読み上げられたとき、「ヤッター！」と思いました。「アンサンブルK」は大アンサンブルのカテゴリーなのにたったの六名プラス指揮者。どんな風に評価されるのか心配でした。他の三グループが次々名前を呼ばれる中、やっぱりダメだったのかという気持ちと、ひょっとしたらという気持ちが入り混じっていた瞬間でした。（あの賞状を受け取った代表は、呼ばれたらすぐ出られるようにと通路側の席をとり準備していたのです。(^\_^)）

「アンサンブルにエントリーしよう」というメールが流れ、その気になったメンバーが最初に顔を合わせたのは正月明けで結構早い時期でした。しかし、すぐに数名が辞退し、残ったのは六名。六名なら小アンサンブルのカテゴリーですが、最初の練習日に「このメンバーで、この曲は指揮者がいないと無理」ということになり、指揮者を入れて七名、やむなく大アンサンブルのカテゴリーへのエントリーとなりました。

グループ名は、六名全員苗字が名前のイニシャルがKであることから「アンサンブルK」としました。誰がこんなことに気づいたのでしょうか。（^\_^）しかし、Kはノック・アウトのKだと言ったり、いやいやキングのKだと言ったり、解釈は自由です。

練習日の設定にはいろいろやりくりが必要でした。S.K.は北九州市在住であり、全員参加の練習日をそれほど度々設定することはできません。それでも極力都合をつけて参加し、他のメンバーよりも余計な交通費と時間がかかることになりましたが、優勝できてその甲斐がありました。

そんな練習の中で、M.K.から「この八月に喜寿になるので、その記念にアンサンブルに参加してコンテストに出ようと思いました」という話を聞き、M.K.にいい記念を送ろうと、皆の気持ちを一つにするよいモチベーションになりました。そして、実際すばらしい記念を勝ち取ることができたのです。あの日、M.K.には記念の優勝盾を持ち帰って頂きました。

三パートに分かれたアンサンブルをこれほど一生懸命に練習したのは全員初めてです。「縦線が合っていない」という先生の指摘が耳にこびりついています。そのためには他のパートの音をよく聞くことですが、それがなかなかできなくて本番直前までリハーサルしました。その直前リハーサルで、コーラスの経験が長くて一番耳のいいM.K.さんに、付点四分音符のあとの大分音符が短いと指摘され慌てました。これを最後まで合わせるように気をつけた結果、舞台では練習中のどの演奏よりもうまく演奏することができました。ホールの響きが良かったこともあるでしょうが、本番で練習以上の力を出せるのは珍しいことです。

「優勝した」ということは、もうこのメンバーで西日本コンテストには出られないということでもあり、ちょっと寂しい気がします。コンテストという目標があつて自分たちの技を磨くいい機会になりました。他のパートの音が聞けない、合わせられない未熟さも思い知りました。

「アンサンブルK」は発展的解消し、各々がレベルアップを図って新しい境地を目指すつもりです。

私たちのレベルに合わせて優しくも厳しく指導をしてくださった和谷先生、練習に度々参加して援助と助言をしてくださった姉川敏彦さんのお二方に心から感謝申しあげます。

## 500部のプログラムがなくなった 第四回ハーモニカ発表会

垂水ハーモニカ友の会

柴田正之

垂水ハーモニカ友の会の第四回発表会を、11月1日（土）垂水勤労市民センター・レバンテ大ホールで開催しました。

前回の第三回では400部のプログラムがなくなったので、今回は500部用意しましたが完売、定員540人のホールがほぼ満席になる盛会でした。多くのお客さんに来てもらうように、1500枚のチラシを作り、会場付近の掲示板、お店、医院などに拡大版を掲示、前回までの来場者へのダイレクトメール、友の会メンバー知人への呼びかけ等の効果と思っています。

開始後しばらくは会場の雰囲気は重苦しかったのですが、数曲目の数人のグループの合奏をきっかけに和やかなアットホームなものに変わりました。出だしをくりかえし4回目にやっと最後まで演奏できたのですが、3回目あたりから観客から手拍子、ハミング、指揮者のような手振りの支援がおこり、演奏終了後は大拍手でした。つたなくともひたむきなところが共感を呼んだのだと思います。

その後、演奏に応じて、静かに聴きいったり、ハミング・手拍子が起こったり、観客と舞台が一体となったみんなの演奏会といった雰囲気になりました。ボランティアで慰問演奏にいった時の定番、「知床旅情」「青い山脈」等をハーモニカの伴奏で会場の皆様に歌ってもらうところと、エンディングの「六甲おろし」では特に盛り上りました。

ゲストの田中祥雄理事長、カルテットのボニュール・ミュードさん、タータ&マイさん、NHK神戸マリン・ハーモニーのみなさん、有難うございました。

来年は当友の会の10周年です。11月21日（土）に行います。来年もよろしくお願いします。



### クロマチックハーモニカ 吹きまくり会ミニ発表会 参加者募集

日 時 2009/1/4 日 開場 14:00 開演 14:30

場 所 クレオ大阪中央セミナーホール 地下鉄谷町線「四天王寺夕陽ヶ丘」徒歩3分  
会 費 出演者 1000円 観客は無料

申し込み 12/10までに 氏名、住所、電話、曲名を小林善隆へ FAX 0798-66-7667



最大人数の寺村安雄合同ハーモニカクラブ



ハミングバーズ・カルテット ウエスタンメドレー



屋外でも練習

ハーモニカ祭りの写真は連盟のホームページで見ることができます  
また音を聞くこともできます



西日本コンテストの入賞者演奏 左から 岡直弥 絹本雅祥 高阪他美子



左から 福島隆志 原田和春

最年少の出場者 柴田拓実さん10歳 ⇒



屋外でリハーサル

## ハーモニカが上達する為の大切なこと(35)

全日本綜合音楽院・院長

F. I. H(世界ハーモニカ連盟)日本支部役員 池田 煉樹

### ハーモニカ教則本について(15)

今までハーモニカの教則本について、私の持っているものの中から年代順に書いて来ました。佐藤秀廊さんに関しては昭和22年1月25日発行の独奏曲集第1編(発行所:十字屋)等々は持っておりますが、その他は新しい本しか持っておりません。佐藤秀廊さんは、東洋音楽学校声楽科で学ばれ、小松耕輔氏に師事されたそうです。私も最近つくづく思うのは、歌を上手に歌うことが楽器上達の基礎だと言うことを痛感しております。

昭和6年に"ハーモニカの奏法"を春陽堂から出版されており、また神戸リード・バンドの顧問にもなられておられます。この"ハーモニカ奏法"の本は幻の本で、私は持っておりますが、是非、見てみたいものと思っております。

生前、何度かお逢いしてお話をさせていただきましたが、人格的にも優れた方で大変良い人でした。初めてお逢いしたのはラリー・アドラーが昭和30年前後の頃に来日した折、演奏会の会場で、私の恩師の南部信喜先生をラリー・アドラーに紹介するに"ミスター・ナンブ・ツゴイネルワイゼン……"と言った言葉がなつかしく感じられます。南部先生はツゴイネルワイゼン(クロマチック)で全国コンクール第1位になられた方なので、そういう風に言ったのでしょう。その後何度かトンボ楽器の本社等で、真野泰光(市太郎)さんと共にお逢いしたこともあります。

なお、昭和32年に春陽堂から"ハーモニカ音楽学校"という本も出版されております。その後はハーモニカ教室初級・中級篇等々を出版され、無伴奏独奏曲等をたくさん出版され、我が国のハーモニカ界の草分け的存在です。私が曲集はたくさん持っておりますが、先に言いましたように教則本的なものは昭和22年1月25日発行(銀座十字屋発行)の独奏曲集第1編しか持っておらず、ご紹介できないのを心よりおわび申し上げます。

この本に関しては、後述したいと思っております。

音楽を正式に学ばれたかたなので、ハーモニカ向きの曲を作曲されておられます。又、編曲も、ハーモニカでなければできないような、いわゆるハーモニカ向きの個性のある編曲もたくさん残しておられます。

常々思うのですが、ピアノやバイオリン等の楽器には、それぞれの独奏曲等々がたくさんあります。又、練習曲も、音階練習曲をはじめ、たくさんの曲があります。どこの楽器店に立ち寄ってみても選択に迷うほど、おびただしい楽譜が陳列されております。しかしながら、ハーモニカは本格的な教則本や練習曲や音階練習やハーモニカのための曲が大変少なく、いつも残念に思っている次第です。ハーモニカの為の曲を作らなくてはなりません。又、ハーモニカの為の練習曲や音階練習の楽譜もたくさん作らなければいけません。いつまでたっても楽曲ばかりを奏してては、その進歩には限りがあると思うのです。

いつも私が言っていることは、練習というのは、練習曲と音階練習と楽曲の3つをバランス良く毎日続けることが大切だと思うのです。ハーモニカの為の練習曲や音階練習の曲が見つからなければ、コールユーブンゲンⅠⅡⅢやコンコーネ等、いずれも声楽の教本ではありますが大変良い本なので是非おすすめ致します。

私の教室(土・日)では全員に使用しております。著作権の関係かもしれません、低価格なので、購入しやすいと思います。音階練習の中の24の長・短調や練習曲等に関しては、私のハーモニカ教則本等に掲載しております。なお、この際だから申し上げますが、五線譜にはいつも親しんでおくと大変良ろしいです。未だに五線譜か数字譜の問題は過去の事

になりつつあります。今までハーモニカの数字譜等は不正確なものも多くあります。ということは五線譜から数字に直す過程において起きることにあると思います。

私は、ここで数字譜を全面的に否定するものではありません。数字譜も便利な場合があります。ただ、両方を知って両方使えるということの方が大変便利で良いということなのです。数字はいつでも読めるのですから、まず毎日五線譜を目読することからはじめると良いと思うのです。楽譜は文字と同じように毎日見ていると親しみが沸いて来ると思うのです。なお、ト音記号に慣れて来たらヘ音記号（低音部記号）やハ音記号（中音部記号）等にも挑戦してみましょう。私がN H Kの軽音楽団の仲間だった頃、その日によって人数が激減した時、テナー・サックス（私）でテナー・サックスの譜面（B♭なので一度上げている）と、トロンボーン（低音部記号）等の譜面を同時に見ながら吹いた経験があります。仲間のみんなも、そのような事は当たり前のことに思っていたものでした。そして初見で楽譜を見てすぐ楽器で表現するのは、きびしいようですが、最低条件でした。

今回の原稿は、教則本ということから少し離れましたが、何か得るところがあれば、こんな嬉しいことはありません。

なお、次回は、綿貫眞編著のハーモニカ独習書（昭和14年10月21日講談社発行）について書きたいと思っております。

### 会員からのお便り

毎号、カラフルな「ハーモニカ」を手にした可愛いあどけない幼児の写真も巻頭に飾られて、いつも微笑ましく拝見しております。

各所からの行事、便りも手にとるようにぎっしりと詰め込まれた、バラエティに満ちた内容に、隅々まで楽しく拝読しております。

深い見識と知識の広さ、そしてハーモニカに対する情熱が会誌に充満されて、手にする度に、すばらしいなあ・・・と感動しております。 Y

いつも会報読ませて頂いてます。いつもいろんな情報ありがとうございます!! N  
今後ともよろしくお願ひ致します。

会報ではいつも勉強になる記事を読ませていただいて、感謝しております。 O

### 四国で活躍中 会員の宇佐美進さんからのお便り

私も四国愛媛県に帰郷して7年が経過致しましたが、貧弱だったハーモニカ界も、ぼちぼち育って参りました。まだまだ関西とは比べものになりませんが、現在は教室が10、教室単位のアンサンブルが6組と4~7名の小アンサンブルが13組出来ております。生徒数は約160名です。

「全国ハーモニカ演歌サミット」のコンサートを四国愛媛県より2008年11月にスタートし、日本縦断コンサートを企画しました。2009年4月には大阪で実施して頂くべく準備を進めています。その節は格別のご協力を賜りますよう宜しくお願ひ致します。

## 第61回 大津市文化祭オープニングセレモニー

客 演：ドラゴンフ

とき

9月27日(土)

ところ

大津市生涯学習センター

(平成19年度大津市文化奨励賞受賞)

園 友栄 所属



関西ハーモニカポップス第33回定期演奏会 2008/10/4



コンテスト雑感

四方ハモ話 (15)

光野 利一郎

2008年8月（2年に1回）に催された第7回西日本ハーモニカコンテストに参加して感じた事を述べてみたい。

最初に断わっておくが、あくまで独断と偏見によるものであり、決して自分が入賞出来なかったのが悔しくて言うのではない！今後コンテストに挑戦される方々の為に少しでも参考になればとの思いを込めて述べてみたい

先ず、競技部門は全部で9部門有ったが、これは毎回同じだろうと思う。

「複音ソロ部門」(17名) クロマティックソロ 「クラシック部門」(10名)

クロマティックソロ 「ジャズ ポピュラーデ部分」(9名) その他部門計(22組)の参加者で日頃の訓練の成果を競い合った。

自分の出場部門である複音（トレモロ）部門について述べるが、過去の出場者の演奏曲目は、はつきりとは知らないが自分が4年前に出場した時を入れても、今回のように珍しく演奏曲に偏りがあったことは、ほとんどなかったように思う。

と言うのも出場17名中、実に11名が佐藤秀廊先生の編曲された曲を持って来たのである。

それも「城ヶ島の雨による幻想曲」「青葉の笛幻想曲」「さくらのワルツ変奏曲」「荒城の月幻想的変奏曲」「村祭り」と「野花」「出船夜想曲」等で演奏的にはかなり高度で難曲と言われる曲である。

しかも、「青葉の笛」は3名が同じ曲で競演、「荒城の月」は今回1名だけだったが、これならと思い私が持つて来た「出船夜想曲」も3名が同じ曲で競い合うという前代未聞の状態だった。

複音ハーモニカを志すものに取つてこの辺りの曲は誰もが一度は演奏して世間の評価を問いたいのは人情だろうと思う。

又、このような難曲でコンテストに出て来る挑戦者が幾らも居ると言う事は、それだけトレモロ奏者のレベルが上がっていることで、ハーモニカ界にとって

は大変喜ばしい事である。

反面、今迄はこのような曲で出て来る人は有利であったが、実は自分もそう思っていた。

しかし、出場者の多くがこれだけ同じような曲相で出て来るようになれば、今後の挑戦には選曲を少し考え方直した方が良い事をご報告しておきたい！

それに、審査員、審査形式も変わった。」

今回からハーモニカ演奏家の審査員お二人が抜けられ、ハーモニカ界からは、間中 勘 先生が、ハーモニカ界以外から二人の作曲家、作曲指揮者が参加されていた。

一人の先生はハーモニカコンテストの審査は全く始めての事と話されていた。  
共に純粹のクラシック派の方とお見うけしました（違ってたらご容赦を、、）

複音ハーモニカの演奏は、譜面通りだけでなく、カデンツア的な演奏感覚も重要な演奏テクニックとも言われている。

しかし、それを音楽理論的に解釈すると、リズムがずれてるとか、強弱、長短が違うと解釈される場合もある。

ピアノやヴァイオリン、その他の楽器の音だけに慣れられた方や音楽理論に拘った演奏に重きを置かれる方にとってソロの複音ハーモニカ演奏は少し違和感を持たれるかも知れないが、その辺りが複音ハーモニカのソロ演奏が他の楽器の伴奏や CD やテープのカラオケに頼らず単独で表現出来る良さであり、味であると思う。あくまでも独断と偏見であるが、、、

採点方法について、自分も含め何人かのコンテスト出場者から疑問の声があったのは、全審査員の中の最高点と最低点を省いた残りの審査員の点数を採用する方式の事であった、何気なく考えてみれば上と下を省いた中間点を採用するので妥当かな？とも思うのだが、しかしそく考えてみれば審査員も、それぞれの方によって感じ方も考え方も違うので、やはり全員の点数を採用するのが公平のように思うのだが、、、

その他に、部門によって、1位、2位の該当者無しと言う種目が9部門中5部門もあった。

例えば参加者が一組だけの部門で、那一組が誰が聴いても1位、2位のレベルには達しないだろうと感じられるような時は、素直にしかたないと思える。しかし17組も出場している複音ハーモニカ部門に2位が（2名）に3位が（2名）の1位無しというのは、どう言う基準でそうなるのか？

出場者のみならず、一般ハーモニカ愛好者にとっても関心のあることだろうと

思われる。

これだけの出場者がいて、それなりの難曲で競り合いをしても、短刀直入で言うなら、1位になるレベルの者は一人も居ないと言うことなのだろうか？  
出場者、僅か4組でも1位が決まる部門もあった。

1位のレベルに達して出場者は1人も居ないと、全審査員が感じられたのだろうか？ 一度聞いてみたい気もする。

仮に1位のレベルが1人も居ないと感じられるそれは、何を基準にしてそう判断されるのだろうか？

過去の1位入賞の方のレベルより低いと感じられた為だろうか？

しかし過去の入賞者のレベルをご存知ない審査員も居られるから、これは基準にならない！

それとも、他の音楽コンテストに比べて1位に与へするレベルの方が居らなかつたから？ だがこの理由にも無理がある。

何故なら、これはあくまで複音（トレモロ）ハーモニカのコンテストであるから、他の音楽コンテストと比較すべきでないだろう。

音楽とは異なるが、オリンピックなどの競技にしても1位の〈金〉がなくて2位の〈銀〉が2人で3位の〈銅〉が1人と言うような採点は聞いた事がない！  
仮に2位の2人が同じようなレベルであっても、全く同じということは有得ない！ こんな時は審査員が協議してどちらかを金と銀に決定している。

音楽と体育系とは違うと云われればそれまでの事であるが、体操系の中にも芸術性が求められるのである。それならば音楽、ハーモニカの世界の採点方法も、もう少し分り易く出来ないものか？

過去との比較で決めるのはでなくオリンピック競技のように、あくまで競技当日の参加者の比較で1位2位3位の順位をはっきりさせた方が、出場者も聴いてる方々も気持がいいのではないか？

現状では何か、曖昧ですっきりしない後味の悪いものが残るのは自分だけではないように思うのだが、、、

08.9.11	<p>◆心に響く歌コンサート・秋編 20日正午 ～15時、大阪市北区堂島浜2丁目、中央電気 倶楽部食堂。レトロな雰囲気の中で食事をし ながら、もり・けんさんのハーモニカと田中 準子さんのピアノ演奏を聴く。参加者が懐か しい歌を歌うコーナーやハーモニカ指導（希 望者はハーモニカ持参）も。会費3千円（昭 和ランチ付き）。申し込みはファックスで心ス タジオ（06・6180・8141）へ。問い合わせは 赤池さん（080・3793・7353）。</p>
---------	---

## 合奏は楽しい！

ハーモニカ合奏 演奏CD 発売  
吉村 則次

下記の曲の演奏CDを作成しました。1枚送料込み1000円です。FAXでお申し込みください。代金は後でも結構ですし、事前に千円札を普通郵便で送られても結構です。全部、私のクロマチック・ハーモニカ、バス、コードによる多重録音です。複音でも演奏可能です。この中から、きっとみなさんのグループや教室で取り上げ、合奏をしたくなる曲が見つかるかも知れません。購入後、教室やグループのかたにコピーされても結構です。

なお、曲をお聞きになった後、採り上げたい曲がありましたら、楽譜（五線譜）は提供できますので、お知らせください。  
電話及びFAX 072-251-9398

曲名	作曲者	形式
1 SOUND OF SILENCE	P. サイモン	四重奏
2 荒城の月	瀧 廉太郎	四重奏
3 かあさんの歌	窪田 聰	三重奏
4 ノラ（門倉有希の歌）		カラオケを使ったソロ
5 鉄道員（ぼっぽや）同名の映画の主題歌	坂本龍一	四重奏
6 風の盆恋歌	石川さゆりの歌で有名な曲	カラオケを使ったソロ
7 花（喜納晶吉作曲）（沖縄の花）		カラオケを使ったソロ
8 TRY TO REMEMBER	ミュージカル「ファンタスティック」より	四重奏
9 MOCKING BIRD HILL	作曲者不詳 パティ・ペイジの歌	二重奏 + コードとバス
10 バッハ／グノーのアベマリア		二重奏 + ピアノ
11 この広い野原いっぱい	森山良子	四重奏
12 ゆく秋	諸岡忠教	二重奏
13 風	端田宣彦	四重奏 + コード
14 MELODY IN F	ルビンスタイン作曲	二重奏 + バス・コード
15 野ばらに寄せて	マクダウエル	三重奏
16 中国地方の子守歌	中国地方の民謡	四重奏
17 運命の力序曲	ヴェルディ	三重奏
18 今日の日はさようなら	金子詔一	四重奏 + コード
19 ラヴェルのパバーヌ	ラヴェル	三重奏
20 ジョスランの子守歌	ゴダード	三重奏
21 庭の千草	アイルランド民謡	三重奏
22 スコットランドの釣鐘草	スコットランド民謡	三重奏
23 シェナンドー	Traditional	三重奏
24 DEEP RIVER	Spiritual	三重奏
25 ANDANTINO	F. メッツカー	三重奏
26 森へ行きましょう	ポーランド民謡	メロディ2 + ピアノ
27 ムーン・リバー	H. マンシーニ	メロディ2 + ピアノ
28 モーツアルトの子守歌	モーツアルト	三重奏
全28曲 55分		

・・・公開レッスン・・・

# 梁木 選複音ハーモニカ講座



## 開催日程

- ★平成21年1月18日(日)10時~12時(初級・中級)
- ★平成21年2月11日(祭)13時~17時(中級・上級)

## ★3月未定

講座  
詳細

- ★ PM13時~各奏法の基本練習
- ★ PM14時~16時 毎回時のテーマ曲
- ★ PM16時~ 練習成果の発表・演奏会

※受講料は毎回1000円のみ  
※ぶらり来て頂いても結構ですが、  
出来るだけ予約願います。

- ★初級・中級・上級と月別に講座内容は変わります
- ★毎回違うテーマで、勉強します！(教材は、当日渡します)
- ★持ち物：ハーモニカと譜面たて  
C・A・Am《中級はG・Gmも持参して下さい》
- 《1月18日は午前10時です、間違いのない様に》

※一度きりでも、お気軽にお越しください！

## 開催場所：ココプラザ

(JR新大阪駅下車・東口～徒歩約5分)

(地下鉄新大阪駅下車・東へ徒歩約10分)

大阪市東淀川区東中島1-13-13 (TEL 06-6370-5421)

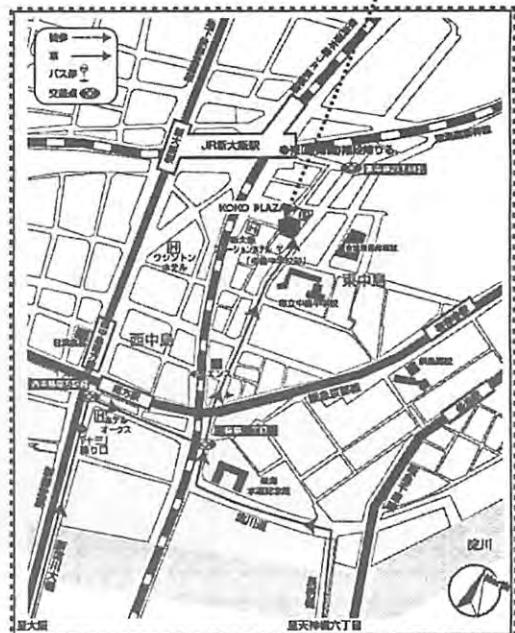
【お問い合わせ】 梁木 進

(日本ハーモニカ芸術協会公認指導員)

〒599-8116 堺市東区野尻町192-20

TEL 072-286-4889 FAX 072-286-4890

メール s.hariki@glayva.net



# ♪ 和泉フィルハーモニカ新春コンサート ♪

## 第二回 歌声サロン

歌ってください、聴いてください、主役はあなた！

懐かしい日本の心の歌、世界の抒情歌を

・・・演奏：和泉フィルハーモニカ・・・

(ワンコイン オーケストラ)

(主な曲目) 早春賦・花・牧場の朝・いい日旅立ち・椰子の実  
[歌うのはあなた] 遥かな友に・ここに幸あり・ふるさと・他

ハーモニカ演奏 (名曲テーマ)

小学校の頃、音楽の時間に聞いたことのあるベートーヴェン、モーツアルト、シューベルトの曲、そして、映画音楽、ロミオとジュリエットなど

入場無料・歌集進呈



日 時 平成 21 年 1 月 18 日(日) 午後 2 時～4 時  
会 場 和泉市コミュニティセンター 多目的ホール(350 席)



第一回歌声サロンの模様

主催：和泉フィルハーモニカ

後援：和泉市教育委員会・和泉市文化協会

ハーモニカ 聴いて たのしく 吹いて しあわせ  
ハーモニカ 呆氣防止にと 張り切るわたし  
ハーモニカ 吹く時ドキドキ 聽く時 ゆったり  
友つどい 吹くハーモニカ いつも 仲よく  
ハーモニカ 上手下手でも 笑顔満面  
自称 ハモキチ 下手ながら でも 鞭打つ我に  
連盟の会報 待ちどおしくて 情報たのし  
会報編集 かげの力の ありがたき哉

詠み人識らず（会員）

### 新しいハーモニカ C D

吉村 則次

Kanon (J. パッヘルベル)

竹内直子（クロマチック・ハーモニカ）／アンドレアス・ネーベル（アコーディオン）  
音楽芸術家協会 MAG-0802 2800円

2008年にドイツのトロシングンに移り住んだ竹内直子と夫君のアンドレアス・ネーベル（アコーディオン）によるクラシック・アルバムである。トロシングンのニコラ・ハルトマン・ホールで録音。

ハーモニカとアコーディオンは、どちらも金属リードにより音を出す楽器であるので、合奏によくマッチすると言われる。選ばれた曲も魅力的で非常にきれいな音楽である。

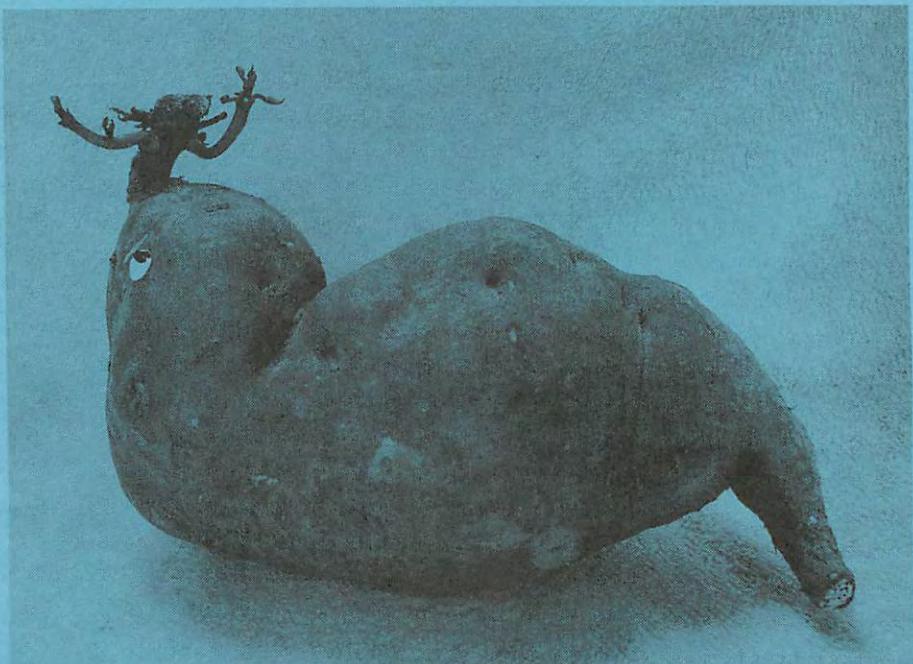
演奏曲目は次のとおり。全57分あまり

パッヘルベルのカノン、テレマンのリコーダーソナタ へ長調

グリーグの叙情小曲集から8曲、アンドレアス・ネーベルのアンダンテ  
アルビノーニのアダージョ

ピアソラのコラール、リベルタンゴ、オブリビオン

ヴィジョルドのエル・チョクロ、ガリアーノのスプリーン



# HARMONICA

関西ハーモニカ連盟